

奨学金名	朝鮮奨学会奨学生 / Korean Scholarship						
財団・寄付者	公益財団法人 朝鮮奨学会						
目的	日本の諸学校に在学する韓国人・朝鮮人学生等の奨学援護を行うとともに、学術奨励と研究助成を行い、もって有為な人材育成と国際交流に寄与すること。						
給付額	25,000 円/月		(学部)				
	40,000 円/月		(修士)				
	70,000 円/月		(博士)				
給付回数	12 回						
奨学金対象期間	2021年4月 から		*1年間(標準修業年限内に限る)				
推薦予定人数	2 名程度						
募集人数	全国880 名程度						
応募資格 (全て該当する者)	国籍	韓国・朝鮮国籍の者・正規生のうち在留資格が「留学」の者(※特別永住者等は個人で直接応募可)					
	セメスター *2021年4月時点	学部生	✓3セメ ✓4セメ ✓5セメ ✓6セメ ✓7セメ				
		大学院生	修士: ✓2セメ(*学内進学者のみ) ✓3セメ				
			博士: ✓2セメ(*学内進学者のみ) ✓3セメ ✓4セメ ✓5セメ				
	他奨学金	奨学金受給期間中に重複受給のない者(ただし、貸与奨学金、学内奨学金、本奨学金と同額未満の給付奨学金は可。) APUから他の奨学金に推薦中でない者					
	成績	通算GPAが <b>2.8以上</b> である者(2020春セメスター終了時点)					
	通算修得単位数	学部生のみ:セメスターに応じた標準単位数を修得済みであること					
		1セメ終了者 16単位	2セメ終了者 28単位	3セメ終了者 48単位	4セメ終了者 64単位	5セメ終了者 80単位	6セメ終了者 96単位
その他資格	(1)2020年度および2021年度(受給中)に正規生として在籍する学部生・大学院生(修士・博士)で私費外国人留学生であること(留学ビザ) (2)せいせきが有料で学費の思弁が困難な者 (3)2021年4月1日現在、学部生は満30歳未満の者、大学院生は満40歳未満の者。 (4)2020年度に本奨学金の奨学生でない者 (5)休学中でない者 (6)各課程の最短履修年限を超えて在籍している者は応募できない。 (7)過去に博士課程(博士後期課程)において2年間受給した者は応募できない。 (8)ゆうちょ銀行の口座を開設済みまた2021年12月頃までに開設予定の者						
注意事項	(1)以下の者は対象外とする ・倫理観・責任感に欠け、奨学生として相応しくない者 ・健康診断未受診(再検査・精密検査未受診含む)など、大学で求められた事項を完了していない者  (2)採用が決定した後でも、以下の事項が発生した場合は、採用の取消となる場合がある。 ・応募書類、面接内容において虚偽が認められた場合 ・懲戒処分を受ける等、受給することが相応しくない事由が発生した場合 ・健康診断未受診など、大学で求められた事項を完了しなかった場合 ・奨学金の受給資格条件を満たさない状態となった場合						
奨学団体による義務・決まり	【義務】 (1)採用された学生は本会の諸行事に出席しなければならない(対象地域の者)。 (2)学業状況・生活状況等について報告するレポートを年に2回提出しなければならない						
推薦者選考	(1)1次審査:書類選考(サーベイに記入) *サーベイに必要事項を全て入力してください。 *サーベイの最後に終了メッセージが出たら、申請が完了します。 *締切後は理由に関わらず申請を受け付けません。 *申請が完了したか否かの問い合わせは受け付けません。 申請完了の証明として、サーベイ最後の終了メッセージ画面を保存しておくことをお勧めします。 *サーベイの申請は一回限り有効です。二回目以降の申請は無効となります。 (2)2次審査:学内面接(Zoom) *日本語および英語で実施 (3)奨学金団体による選考 ※選考に合格後も、日本に入国をしていない場合は奨学金が支給されない可能性もあります。						
選考スケジュール	1次審査:申請締切	1月13日(水) 11:00a.m.(日本時間)					
	1次審査結果発表	1月29日(金) キャンパスターミナル個人伝言にて					
	2次審査:学内面接(Zoom)	2月3日(水) 14:15-17:40(予定・日本時間)					
	2次審査結果発表	2月12日(金) キャンパスターミナル個人伝言にて					
	奨学金団体への推薦締切	5月上旬頃					
	奨学金団体面接	必要に応じて実施					
	採否通知	7月中旬頃					
問い合わせ先	スチューデント・オフィス奨学金担当 メールアドレス: apusch@apu.ac.jp						